

ハローワークで新卒者の就職支援を進めています！

ハローワークでは、将来の日本を担う新卒者が安定した仕事に就けるよう、新卒者・既卒者の就職支援を進めています。

～新卒者（就職活動中の学生・既卒者）への支援を進めています～

○全都道府県にワンストップで新卒者を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置

全都道府県に、就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとして、「新卒応援ハローワーク」（平成26年1月21日現在：57カ所）を設置しています。お気軽にご利用ください。

【実績】平成22年度はのべ 228,952人が利用し、30,485人が就職決定（平成22年9月～23年3月末）

平成23年度はのべ 580,745人が利用し、75,041人が就職決定（平成23年4月～24年3月末）

平成24年度はのべ 709,648人が利用し、94,173人が就職決定（平成24年4月～25年3月末）

【主な支援メニュー】

- ・全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、中小企業とのマッチング、求人開拓、求職活動に役立つ各種セミナー
- ・就職までの一貫した担当者制による個別支援（求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等）
- ・臨床心理士による心理的サポート

※ 新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

○「ジョブサポーター」によるきめ細かな支援

「学卒ジョブサポーター」を配置（2,300人（平成25年度予算））し、きめ細かな支援を行っています。

【実績】平成22年度は 59,903人の就職が決定（平成22年9月～23年3月末）

平成23年度は163,133人の就職が決定（平成23年4月～24年3月末）

平成24年度は193,562人の就職が決定（平成24年4月～25年3月末）

【大学・大学生等への主な支援内容】

大学等と連携した出張相談・就職支援セミナー、新卒応援ハローワークにおいて就職活動中の学生・既卒者への個別支援（エントリーシートの作成相談、面接指導、応募先の選定など）及び求人開拓等を実施

【高校・高校生への主な支援内容】

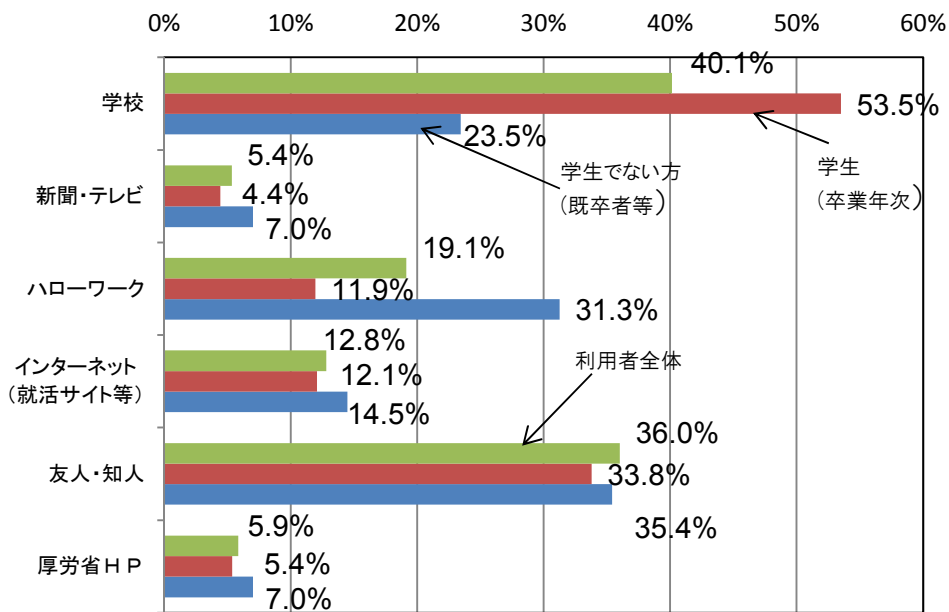
学校と密接に連携し、求人情報の提供、職業適性検査や各種ガイダンス・セミナー、求人開拓、未内定者に対する一貫した個別支援（職業相談、応募先の選定、面接指導等）等を実施



～ 大学との密接な連携体制を構築しています ～

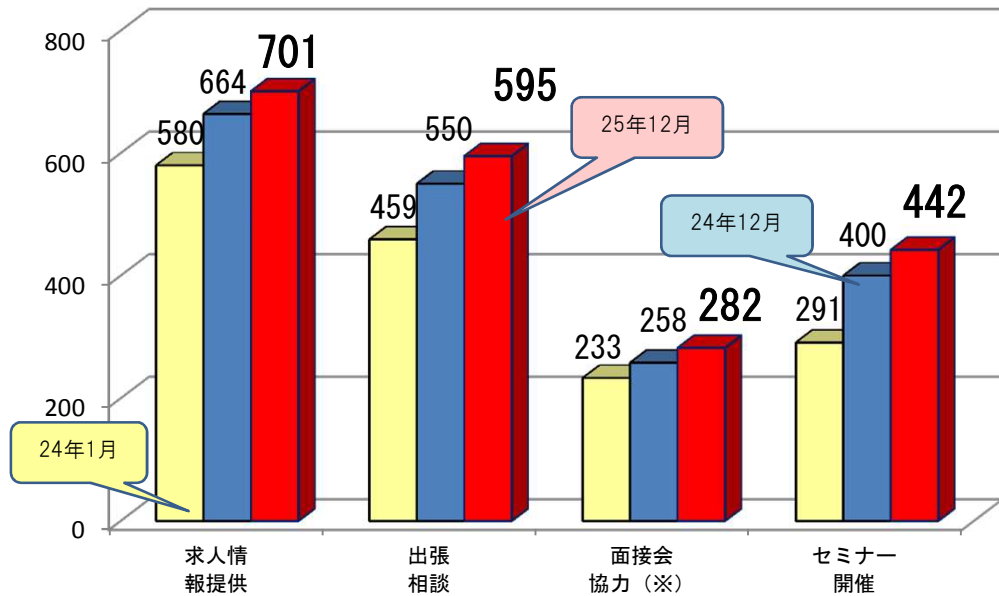
大学等から未内定者に新卒応援ハローワークを積極的に周知。大学生の利用者のうち約**54%**が大学等からの送り込みにより、新卒応援ハローワークに来所。新卒応援ハローワークの利用者も急増。1月～3月の、のべ利用者数（現役学生）は**120,554人**（前年同期比**3.5%**増）。

新卒応援ハローワークを知ったきっかけ



出所：職業安定業務統計「新卒応援ハローワーク利用者アンケート調べ」(25年2月)

新卒応援ハローワークと大学等の連携状況



出所：職業安定局業務統計「大学との連携状況」(25年12月)

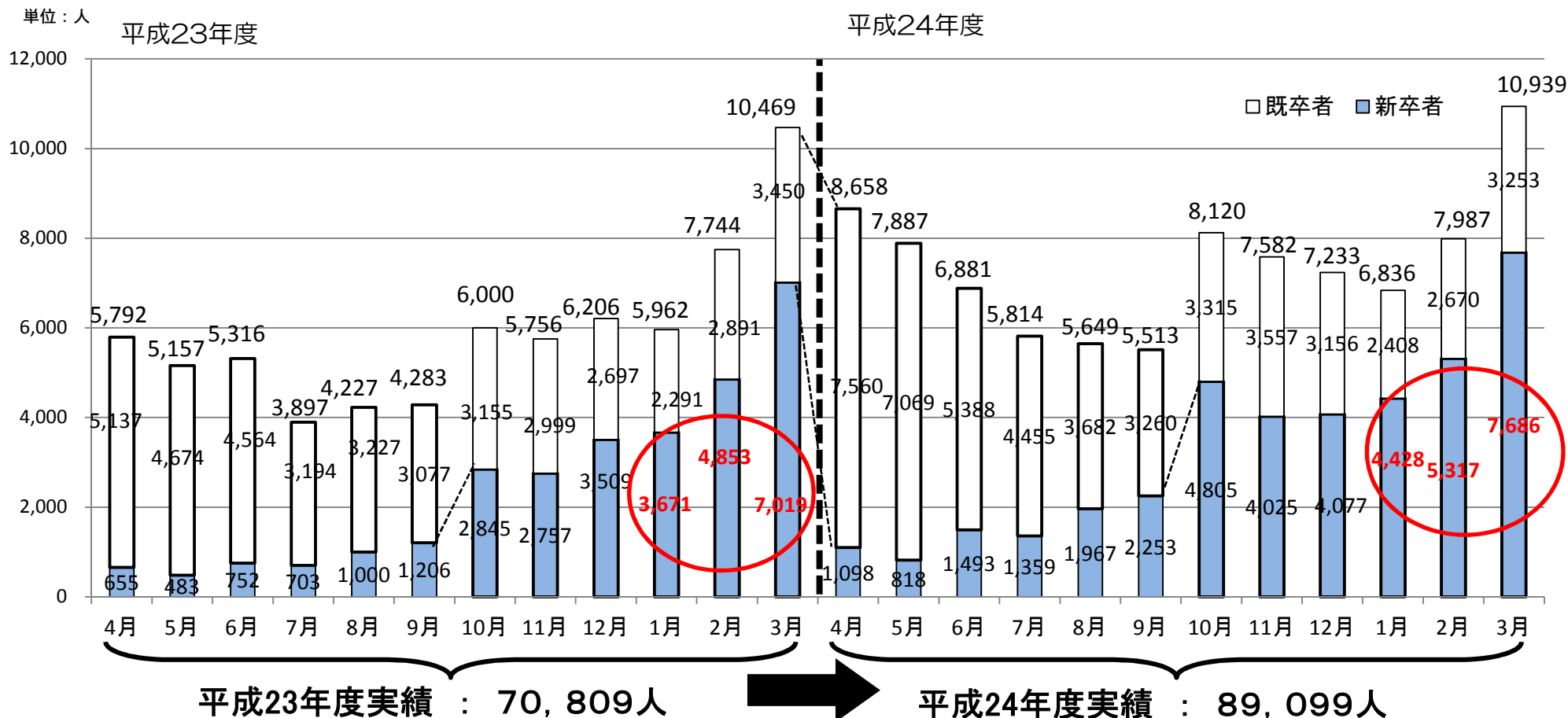
(※) 大学が開催する面接会等へのジョブサポーターの派遣、参加企業のおっせんなど

新卒応援ハローワークと大学との連携が進み、平成25年12月末時点で**736大学**※（平成24年12月現在では711）が新卒応援ハローワークと連携し、学生の就職支援をしている。
 ※1大学に複数の校舎があり、それぞれ別の新卒応援ハローワークと連携している場合は、別の大学としてカウント。

平成23-24年度におけるジョブサポーター支援対象大学生就職決定者数

ジョブサポーターの新卒者（大学4年生等）に対する支援は、主に卒業が間近に迫った年度後半を中心に実施しており、大学と連携することにより、年度末までに未内定の学生を新卒応援ハローワークに登録し、学生に対し切れ目のない支援を提供しています。

なお、万が一卒業までに就職できない場合でも、早期の就職を目指し、引き続き新卒応援ハローワーク等で担当者制による個別支援の実施を継続しています。



ハローワークを利用して就職した新規学卒者のうち、約8割が10月以降に就職が決定

特に、1～3月の集中支援時における新卒者の就職者数は年間の約半数(23年度53% 24年度44%)を占める